

☆☆☆ 運動会 ☆☆☆

1年生

ぼくは、うんどうかいで、たまいれやときょうそうをがんばりました。一てんさでまけたけど、二ねんせいのうんどうかいで、がんばってかちたいです。

(ほかぞの けいご)

にちようびにうんどうかいをしました。わたしが一ばんがんばったのは、ダンスです。ウェーブは、れんしゅうではできなかったけど、ほんばんではうまくできました。とてもうれしかったです。

(たなべ はる)

わたしが一ばんがんばったことは、たまいれです。みんなときょうりよくして、たまをいれました。二こいれることができました。とてもうれしかったです。

(かせだ いつき)



2年生

ようこそスイミーのせかいへのダンスでは、いままでやってきたれんしゅうがすごくだいじなんだとおもいました。リレーもたのしかったし、つな引きも同点だったけど、すごくたのしかったです。

(くぼ田 わかば)

つなひきをがんばりました。ひっぱられないように一生けんめいひっぱりました。みんなで力を合わせてひっぱったので、ぼくたちがかつことができました。みんなで力を合わせるが大じだとおもいました。

(長田 伊生)

ぼくは、つなひきをがんばりました。れんしゅうでまけたので、本ばんでは力いっぱいつなをひきました。つなをひくのがたのしかったです。

(ふか川あゆむ)



3年生

ぼくは、都田西の目を一番がんばりました。4人で協力したからこそ、3位になりました。走れ、回れ、とべがしっかりできてよかったです。青チームのみんなががんばれたと思います。あきらめないでがんばれてよかったです。

(小出 誠人)

わたしは、みかぐらを一番がんばりました。たくさん練習して、おどれるようになったとき、わたしは、「おどれるようになってよかった。」と自分で感心しました。できたときは、自分をほめて、できなかったときは、だめだったところを見直しました。当日にかっこいい姿を見せられてよかったです。

(伊藤 愛菜)

リレーで青チームのアンカーだったので、少しきんちょうしました。だけど、はちまきを頭につけると元気がわいてきました。そして、ぼくにバトンがわたりました。走ったときに、みんなが「がんばれ」と言ってくれてうれしかったです。そのおかげで1位になれました。

(西原 かいと)



4年生



運動会で私が成長したと思うことは、何でも全力で取り組むことです。私は今まで全力でやるのが少なかったのですが、今回の運動会では練習の成果を出し切って徒競走や空手を全力でやりました。私は全力も協力も大切だと思いました。(池戸 葵葉)

演技では、練習の成果を出し切れたと思います。列をそろえて、キレキレに踊ることができました。なので、学級目標の「かっこいい」を達成できたと思います。最後に大きな拍手があったのでうれしかったです。とびつき綱引きは、みんなで力を合わせてできてよかったです。違う学年の競技や演技も一生懸命応援することができました。(水村 心海)



空手の練習を積み重ねていくうちに、どんどん上手になり、楽しくなりました。本番でキレのある空手ができてよかったです。運動会后、5・6年生が片付けをしてくれたので、えらいなと思いました。来年、私もみんなのために頑張りたいです。(落合 虹心)

5年生

ぼくは、ソーラン節をがんばりました。初めての練習では、うまく腰を落とせず、難しかったけど、一生懸命練習してできるようになりました。本番では、しっかり腰を落としてみんなと動きを合わせて楽しく踊ることができました。(小泉 弘助)

騎馬戦では、6年生と声をかけあったり、息を合わせたりするなど、コミュニケーションを大切にしながら行いました。審判係の活動では、順位をしっかりと判定してみんなが納得できるような判断を心がけました。来年の6年の準備になる良い運動会になりました。(小林 悠)

夏休みや学校、家などで力強いソーランを踊れるように、しっかり練習をすることができました。本番では、5年生みんなで心一つにしてかっこいいソーランを踊りきることができ、心に残る運動会になりました。(岩元 凜)



6年生

小学校生活最後の運動会で少し緊張しました。ぼくは特にディパーチャーの練習をがんばりました。タイミングを合わせて踊るのが難しかったけどできるようになりました。本番では、練習してきたことをいかして、大きな動きで自信をもって踊ることができました。(市川 紡)



ディパーチャーでは自分の全力を発揮できて、大きな拍手をもらい心からやってよかったなと思いました。僕は、転校してしまうけれど、運動会の演技がみんなと一緒にできて本当にうれしかったです。後悔のない運動会となりました。(増田 大葵)



小学校生活最後の運動会だったので、練習の成果を発揮して悔いのない演技や走りをすることができました。これからもいろいろな行事や、一日一日を大事にして後悔のないように残りの小学校生活を過ごしたいです。(橋本 昂明)